

平成 29 年度

専攻科学生募集要項

独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 8 6 4 - 5 6 2 2 ・ 5 6 2 3

FAX (088) 8 6 4 - 5 5 3 6

(学生課教務係)

ホームページアドレス <http://www.kochi-ct.ac.jp/>

目 次

学生募集要項

I. 募集人員	1
II. 入学者の選抜方法	1
推薦による選抜	2
学力検査による選抜（前期）	4
学力検査による選抜（後期）	8
社会人特別選抜	12
III. その他	15
入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点	16
東日本大震災・災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置について	17

入 学 案 内

1. 設 置	18
2. 目 的	18
3. 各専攻の教育方針	18
4. 専攻科のアドミッションポリシー	19
5. 修業年限及び修了要件	19
6. 長期履修学生制度	20
7. 学士の学位取得	20
8. JABEE対応教育プログラム	20
9. 技術士補資格の取得	20
10. 入学時に必要な諸経費	21
11. 入学料・授業料免除及び入学料徴収猶予制度	21
12. 奨学金制度	22
13. その他	22
教育課程	23

出願書類用紙

1. 入学願書
2. 入学検定料払込用紙
3. 調査書
4. 推薦書（推薦による選抜）
5. 推薦書（社会人特別選抜）
6. 出願承認書
7. 検定料免除申請書（東日本大震災）（災害救助法適用地域における災害）
8. あて名シール

平成29年度 専攻科学生募集要項

I. 募集人員

機械・電気工学専攻	8名
物質工学専攻	4名
建設工学専攻	4名

II. 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜とし、下記の日程で行います。

区 分	選 抜 方 法 ・ 日 程		
	推 薦 選 抜	学 力 選 抜(前期)	学 力 選 抜(後期)
			社会人特別選抜
募集受付期間	平成28年5月17日(火) ～5月19日(木)	平成28年5月31日(火) ～6月2日(木)	平成28年10月12日(水) ～10月14日(金)
選 抜 日	平成28年5月28日(土)	平成28年6月18日(土)	平成28年10月29日(土)
合 格 発 表	平成28年5月30日(月)	平成28年6月20日(月)	平成28年10月31日(月)

推薦による選抜

1. 出願資格

平成29年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、学校長が成績及び人物ともに優れていると認め推薦する者

2. 出願手続

- (1) 受付期間 平成28年5月17日(火)～5月19日(木)
 郵送の場合は5月19日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508
 高知県南国市物部乙200番1
 高知工業高等専門学校 学生課教務係
 TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

(4) 出願書類等

出願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校の窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「出願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>④添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局(ゆうちょ銀行)をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
④ 推 薦 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
⑤ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑥ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」(コピー不可)を提出してください。

(5) 検定料免除の臨時措置について

東日本大震災・災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の制度はP17を参照ください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類及び入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書、小論文及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む）の結果を総合して行います。小論文及び面接の日時と場所は次のとおりです。

- ① 日 時 平成28年5月28日(土)
小論文 9：00～10：00
面 接 10：20～

- ② 場 所 高知工業高等専門学校
受検者は8：40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

4. 合格発表

平成28年5月30日(月)13：00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、インターネット上の本校ホームページ (<http://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、平成28年6月10日(金)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、平成29年2月下旬頃通知します。

なお、入学手続時には、平成27年4月1日以降に実施されたTOEICまたはTOEIC IPスコア通知書の提出が必要です。

7. 推薦による選抜で合格とならなかった者の取り扱い

推薦による選抜の結果、合格とならなかった者で学力検査による選抜の受検を希望する者は、改めて出願手続を行ってください。

ただし調査書、住民票は再提出の必要はありません。

学力検査による選抜（前期）

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（平成29年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（平成29年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続

- (1) 受付期間 平成28年5月31日(火)～6月2日(木)
郵送の場合は6月2日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508
高知県南国市物部乙200番1
高知工業高等専門学校 学生課教務係
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

(4) 出願書類等

出願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず**書留郵便**で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
-----------	---

<p>② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)</p>	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「出願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>④添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局(ゆうちょ銀行)をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
<p>③ 調 査 書</p>	<p>本校所定の用紙により在籍(出身)学校長が作成し、厳封したもの。</p>
<p>④ TOEICスコア通知書 または実用英語技能 検定合格証明書</p>	<p>TOEICスコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却(郵送の場合は受検票とともに返送)します。</p>
<p>⑤ 出 願 承 認 書</p>	<p>本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)</p>
<p>⑥ あ て 名 シ ー ル</p>	<p>本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。</p>
<p>⑦ そ の 他</p>	<p>現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」(コピー不可)を提出してください。</p>

(5) 検定料免除の臨時措置について

東日本大震災・災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の制度はP17を参照ください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類及び入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEICスコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。学力試験及び面接は次により実施します。

① 選抜日時

区 分	科 目	時 間	場 所
6月18日(土)	数 学	9:00～10:30	高知工業高等専門学校
	専 門 科 目	11:00～12:30	
	面 接	13:30～	

受検者は8:40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

② 出題分野

科 目		出 題 分 野	
共通	数学	微分・積分, 線形代数	
専 門 科 目	機 械・電 気 工 学 専 攻	材料力学, 熱力学, 水力学, 電磁気学, 電気回路, 電子回路, 物理学から2分野選択	
	物質工学専攻	無機化学, 有機化学, 物理化学, 生物化学から2分野選択	
	建設工学専攻	構造力学, 地盤工学, 水理学, 建設材料学から2分野選択	

志願者は、専門科目の選択受検分野を事前に決定し、写真票及び受検票に必ず記入してください。

なお、事前に選択した分野は変更することができません。

4. 「TOEIC, TOEIC IPスコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

(1) 得点基準

- ① 平成27年4月1日以降に受検したTOEICまたはTOEIC IPのスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学者選抜試験（学力による選抜）受検申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

(2) 換算方法

① TOEICまたはTOEIC IPスコア

換算式は次のとおりとする。

*400点未満 スコア×1/5－20

**400点以上 スコア×1/10＋30

【換算例】	*400点未満			**400点以上			
TOEIC または TOEIC IPスコア	100点以下	300点	350点	400点	500点	600点	700点以上
換算値(100点満点)	0点	40点	50点	70点	80点	90点	100点

② 実用英語技能検定 2 級以上の換算値

実用英語技能検定	2 級	準 1 級, 1 級
換算値 (100点満点)	80点	100点

5. 合格発表

平成28年 6 月20日(月)13：00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、インターネット上の本校ホームページ (<http://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、平成28年10月14日(金)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、平成29年 2 月下旬頃通知します。

学力検査による選抜（後期）

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（平成29年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（平成29年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成29年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続

- (1) 受付期間 平成28年10月12日(水)～10月14日(金)
郵送の場合は10月14日(金) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508
高知県南国市物部乙200番1
高知工業高等専門学校 学生課教務係
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

(4) 出願書類等

出願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず**書留郵便**で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
-----------	---

② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「出願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>④添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調査書	本校所定の用紙により在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
④ TOEICスコア通知書 または実用英語技能 検定合格証明書	TOEICスコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却（郵送の場合は受検票とともに返送）します。
⑤ 出願承認書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
⑥ あて名シール	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑦ その他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

(5) 検定料免除の臨時措置について

東日本大震災・災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の制度はP17を参照ください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類及び入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEICスコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。学力試験及び面接は次により実施します。

① 選抜日時

区 分	科 目	時 間	場 所
10月29日(土)	数 学	9 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0	高知工業高等専門学校
	専 門 科 目	1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0	
	面 接	1 3 : 3 0 ~	

受検者は8：40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

② 出題分野

科 目		出 題 分 野	
共通	数学	微分・積分，線形代数	
専 門 科 目	機 械 ・ 電 気 工 学 専 攻	材料力学，熱力学，水力学，電磁気学，電気回路，電子回路，物理学から2分野選択	
	物 質 工 学 専 攻	無機化学，有機化学，物理化学，生物化学から2分野選択	
	建 設 工 学 専 攻	構造力学，地盤工学，水理学，建設材料学から2分野選択	

志願者は、専門科目の選択受検分野を事前に決定し、写真票及び受検票に必ず記入してください。

なお、事前に選択した分野は変更することができません。

4. 「TOEIC, TOEIC IPスコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

(1) 得点基準

- ① 平成27年4月1日以降に受検したTOEICまたはTOEIC IPのスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学者選抜試験（学力による選抜）受検申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

(2) 換算方法

① TOEICまたはTOEIC IPスコア

換算式は次のとおりとする。

*400点未満 スコア×1/5－20

**400点以上 スコア×1/10＋30

【換算例】	*400点未満			**400点以上			
TOEIC または TOEIC IPスコア	100点以下	300点	350点	400点	500点	600点	700点以上
換算値(100点満点)	0点	40点	50点	70点	80点	90点	100点

② 実用英語技能検定 2 級以上の換算値

実用英語技能検定	2 級	準 1 級, 1 級
換算値 (100点満点)	80点	100点

5. 合格発表

平成28年10月31日(月)13:00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、インターネット上の本校ホームページ (<http://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、平成28年12月22日(木)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、平成29年2月下旬頃通知します。

社会人特別選抜

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ社会人としての経験が1年以上ある者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 学校教育法90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) 我が国において「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続

- (1) 受付期間 平成28年10月12日(水)～10月14日(金)
郵送の場合は10月14日(金) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508
高知県南国市物部乙200番1
高知工業高等専門学校 学生課教務係
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

(4) 出願書類等

出願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず**書留郵便**で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
-----------	---

<p>② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)</p>	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。 郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「出願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>④添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。 なお、郵便局(ゆうちょ銀行)をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。 ※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
<p>③ 調査書</p>	<p>本校所定の用紙により出身学校長が作成し、厳封したもの。</p>
<p>④ 推薦書又は業績調書</p>	<p>本校所定の用紙により所属企業等の長が作成し、厳封したもの。又は社会人としての勤務業績等を600字以内にまとめたもの。 (本人作成：様式任意)</p>
<p>⑤ 出願承認書</p>	<p>本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。(企業等に在職のまま入学を希望する者のみ)ただし、推薦書を提出する者については必要ありません。</p>
<p>⑥ あて名シール</p>	<p>本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。</p>
<p>⑦ その他</p>	<p>現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」(コピー不可)を提出してください。</p>

(5) 検定料免除の臨時措置について

東日本大震災・災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の制度はP17を参照ください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類及び入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書又は業績調書、小論文及び面接（口頭試問を含む）の結果を総合して行います。小論文及び面接の日時と場所は次のとおりです。

① 日 時 平成28年10月29日(土)

小論文 9：00～10：00

面 接 10：20～

② 場 所 高知工業高等専門学校

受検者は8：40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

4. 合格発表

平成28年10月31日(月)13：00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、インターネット上の本校ホームページ (<http://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、平成28年12月22日(木)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、平成29年2月下旬頃通知します。

なお、入学手続時には、平成27年4月1日以降に実施されたTOEICまたはTOEIC IPスコア通知書の提出が必要です。

Ⅲ. その他

1. 受検上特別な措置等を必要とする場合の事前相談

受検上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、次により本校学生課教務係へ事前相談を申し出てください。

(1) 申し出の期限

推薦による選抜	平成28年5月13日(金)まで
学力検査による選抜（前期）	平成28年5月27日(金)まで
学力検査による選抜（後期）	平成28年10月7日(金)まで
社会人特別選抜	平成28年10月7日(金)まで

(2) 必要書類等

次の事項等について記載した申出書（様式任意）を提出してください。

- (1) 入学志願者の氏名，性別，生年月日，住所，連絡先の電話番号
- (2) 出身学校名，卒業（見込み）年月日
- (3) 志望専攻
- (4) 特別な措置等を必要とする理由
- (5) 希望する受検上の措置及び修学上の配慮
- (6) 出身学校における状況
- (7) 日常生活の状況，その他参考となる事項

2. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料，授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

3. 募集要項請求等について

募集要項の請求，その他問い合わせ等は下記までご連絡ください。

高知工業高等専門学校 学生課教務係

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）（以下参照）」を受領してください。

※振込依頼書（サンプル）

8000034 振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]		「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛	
※本枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にレ印をつけてください。 ▲ 宛先口座の数字は誤植に注意し、数字を正確に入力してください。			
ご依頼日		年 月 日	
金融機関名		支店名	
<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信託 <input type="checkbox"/> 郵便 <input type="checkbox"/> 信用 <input type="checkbox"/> その他		支店	
お受取人		金額	
預金種目 <input type="checkbox"/> 1 普通(貯蓄) <input type="checkbox"/> 2 当座 <input type="checkbox"/> 口座番号 <input type="checkbox"/> 4 貯蓄 <input type="checkbox"/> 9 その他		十 千 百 十 百 十 千 十 百 十 十 百 十 十 百 十 十 百 十 十	
フリガナ		※ 金額の繰上り「円」までご記入ください。	
おなまえ		様	
おとごころ		郵便番号 (-)	
フリガナ		フリガナ	
おなまえ		様	
ご依頼人		通知番号	
日中ご連絡先電話番号		※ お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。	
払出口座番号		記号	
※ 口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。		番号 (左詰めでご記入ください)	
おとごころ		郵便番号 (-)	
払出口座名義人(代理人)		お届け印	
おなまえ		様	
(1) 宛先 OCR用 (郵便局窓口・郵便局一対面サービスセンター) F46000(20-11) ゆうちょ銀行			

※振込依頼書（お客さま控）
（サンプル）

振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]		（お客さま控） 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛	
ご依頼日			
年 月 日			
※ 金額は、振込金とは別に、払出口座の残り金からいただきます。 ※ お受取人様にお取扱いできません。			
金融機関名		支店名	
<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信託 <input type="checkbox"/> 郵便 <input type="checkbox"/> 信用 <input type="checkbox"/> その他		支店	
お受取人		金額	
預金種目 <input checked="" type="checkbox"/> 1 普通(貯蓄) <input checked="" type="checkbox"/> 2 当座 <input type="checkbox"/> 口座番号 <input checked="" type="checkbox"/> 4 貯蓄 <input checked="" type="checkbox"/> 9 その他		十 千 百 十 百 十 千 十 百 十 十 百 十 十 百 十 十 百 十 十	
フリガナ		※ 金額の繰上り「円」までご記入ください。	
おなまえ		様	
おとごころ		郵便番号 (-)	
フリガナ		フリガナ	
おなまえ		様	
ご依頼人		通知番号	
日中ご連絡先電話番号		※ お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。	
払出口座番号		記号	
※ 口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。		番号 (左詰めでご記入ください)	
おとごころ		郵便番号 (-)	
払出口座名義人(代理人)		お届け印	
おなまえ		様	
(1) 宛先 (郵便局) (1) 宛先 (郵便局) F46000(20-11) ゆうちょ銀行			

東日本大震災・災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置について

独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則第12条第2項の規定に基づき、東日本大震災・平成28年度の災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置について次のように定めています。

1 東日本大震災に伴う検定料免除の臨時措置

国立高等専門学校に入学を志願する者で、原則としてその主たる家計支持者が東日本大震災による災害救助法適用地域（東京都「帰宅困難者対応」を除く）に居住していて被災した場合には、平成29年度入学者選抜においては、検定料免除申請書に下記書面（写し可）を添えて提出することにより、検定料を免除する。

なお、既に支払った検定料については、還付の申し出により返還することとする。

対象	添付書面
① 主たる家計支持者が居住する家屋が全壊、大規模半壊、半壊（床上浸水含む）又は一部損壊（床下浸水含む）した場合	り災証明書等 ※ 居住家屋の被害程度について、地方自治体の現地調査等に基づき証明するもの。
② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類（死亡診断書等）
③ 主たる家計支持者の居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域又は特定避難勧奨地点に指定された者	被災証明書等 ※居住地が左記区域（地点）に指定されたことを証明する書類

2 災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置

国立高等専門学校に入学を志願する者で、その主たる家計支持者が平成28年度に災害救助法の適用があった地域に居住していて被災した場合には、被災日以降に出願手続きする入学者選抜においては、検定料免除申請書にり災証明書等（居住家屋の被害程度について、地方自治体の現地調査等に基づき証明する書面）を添えて提出することにより、検定料を免除する。

なお、既に支払った検定料については、還付の申し出により返還することとする。

※この臨時措置は、平成28年4月1日から施行し、平成29年度入学者選抜が終了した時に、その効力を失う。

○検定料免除申請書様式は、出願書類用紙の7にあります。

入 学 案 内

1. 設 置

平成12年 4 月 1 日

2. 目 的

本校専攻科は、高等専門学校などの高等教育機関において、工学の基礎と実践的技術を修得した者に対して、更に2年間の高度で専門的な技術・学問を教授することによって、実践的かつ創造的な研究開発能力を持つ高度な技術者を育成することを目的とします。

3. 各専攻の教育方針

(1) 機械・電気工学専攻

機械、電気の技術分野は高度化、専門化するとともに、両分野の技術の融合化も進んでいます。ロボティクスやメカトロニクスに代表されるこれら技術の融合化の例として、人間の頭脳と知覚、認識を持った知能ロボットの研究や、危険環境における作業ロボットの開発、生産ラインの自動化技術の開発などがあげられます。

本専攻では、高専本科の機械工学科及び電気情報工学科のカリキュラムの上に立って、両分野に共通する関連科目を中心に機械工学、電気工学のより高度な専門的知識と技術分野を教授します。これにより“機械の知能的な制御”をキーワードとした両分野の学際的素養を有する、創造性豊かで実践力のある技術者を育成します。

(2) 物質工学専攻

現在の高度技術社会は、優れた特性を持つ物質や材料などの高付加価値製品の創製によって可能となりました。これらの新物質や機能性材料は主に化学的技術によって製造され、最近では微生物を利用したバイオ技術による有用物質の生産も実用化されています。また、環境対策やクリーンエネルギーの創出、資源リサイクルにも化学やバイオ技術の果たす役割が高くなっています。

本専攻では、物質工学科を卒業した学生に対して更に2年間、化学やバイオ、環境技術に関する基礎及び専門科目を教授し、上記のような期待に応えうる高度な知識と技術を備えた創造的技術者を育成します。

(3) 建設工学専攻

近年、建設工学の分野においては、自然環境と融合した地球規模の幅広い思考ができ、技術のより一層の複合化・多様化・高度化・国際化などに対応できる技術者の育成が望まれています。

本専攻では、高専本科の環境都市デザイン工学科の授業科目を基礎にして、広範囲にわたる力学系科目を中心とし、環境・防災・情報を考慮した専門基礎及び応用科目を教授し、計

画・設計・施工・管理を系統的かつ効率的に判断できる能力を持った創造力溢れる総合建設技術者や開発研究型の人材を育成します。

4. 専攻科のアドミッションポリシー

高知高専専攻科は、グローバルな視野で、協調性と指導力を発揮しつつ、実践的かつ創造的な研究開発を推進する能力を持った技術者を育成することを目指しています。このため、本専攻科では次のような方に入学して欲しいと考えています。

- ・工学の基本を実践的に修得した人
- ・個人として、より高い可能性に挑戦しようとする人
- ・新しい技術の担い手として、豊かな人間社会の発展に貢献したいという熱意のある人

なお、本科の学習成果をさらにパワーアップしたいと考えている人はもとより、実社会で活躍しながら、キャリアアップを考えている人、生涯学習の一環として人生の一層の充実を図りたいと考えている人なども歓迎します。

[機械・電気工学専攻]

機械・電気工学専攻では、

- ・機械または電気の専門的基礎力を有し、「モノ」作りに対する情熱を持っている人
- ・幅広い教養と、機械あるいは電気の学理をさらに探求したいと志している人
- ・機械と電気の両分野にまたがる学際領域の技術の創造および活用を目指している人

を求めています。

[物質工学専攻]

物質工学専攻では、

- ・化学や生物に関する基礎と実践的技術の基本を修得した人
- ・人間と自然環境との調和・共生に積極的に取り組める人
- ・自然現象の理解や解明に好奇心と意欲を持っている人

を求めています。

[建設工学専攻]

建設工学専攻では、

- ・建設に関する構造力学、地盤工学、水理学、建設材料学などの基礎を習得している人
- ・建設に関する測量、設計製図などの実践的技術の基本を修得している人
- ・自然と共生し、豊かで安全な社会の建設に熱意を持っている人

を求めています。

5. 修業年限及び修了要件

- (1) 修業年限 2年（長期履修学生は4年の範囲内）
- (2) 修了要件 62単位以上修得

6. 長期履修学生制度

職業を有している者等で、特別な理由により、専攻科の通常の修業年限の2年を超えて一定の期間（4年の期間内）にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する者は、申し出によりその計画による履修が認められます。

なお、長期履修学生が納付する授業料の年額は、当該在学期間を認められた期間に限り、通常の修業年限の授業料に前記修業年限を乗じて得た額を長期在学期間の年数で除した額となります。

7. 学士の学位取得

高等専門学校卒業生で一定の要件を満たした場合、大学評価・学位授与機構の審査により学士の学位を取得することができます。

その要件とは、大学評価・学位授与機構の認定を受けた高等専門学校の専攻科で2年以上にわたって62単位以上を修得し、大学と同等の基準にあると認められることです。

本校の専攻科は、大学評価・学位授与機構の認定を受けておりますので、専攻科修了時に学士の学位を取得する途が開かれています。

8. JABEE対応教育プログラム

本校の教育プログラム（本科の4，5年及び専攻科における4年間の教育課程）は、日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定を受けております。同プログラムの修了要件は次のとおりです。

プログラムの修了要件

- ・要件1：本校本科又は同等の学校卒業
- ・要件2：専攻科修了
- ・要件3：学士（工学）の学位取得（大学評価・学位授与機構による）

また、本校本科以外からの入学者は、入学後、本校本科に相当する教育プログラムの履修について指導を行います。

9. 技術士補資格の取得

日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定を受けた、本校の教育プログラムを修了した者は、「技術士補」となる資格を有します。

技術士・技術士補とは

技術士制度は、技術的専門知識及び応用能力と豊富な経験を有する優れた技術者の育成を図るための国による技術者の資格認定制度です。

a) 技術士は、

技術士法に基づいて行われる国家試験（技術士第二次試験）に合格し、登録した人だけに与えられる称号です。国はこの称号を与えることにより、その人が科学技術に関する高度な応用能力を備えていることを認定することになります。従って、技術士は、科学技術の応用面にわたる技術者にとって最も権威ある国家資格と言えます。

b) 技術士補は、

技術士法に基づく国家試験に合格し、登録した人に与えられる称号です。技術士補は、技術士となるのに必要な技能を修得するため、技術士を補助することになっています。この技能修得後、技術士第二次試験を受検できます。

10. 入学時に必要な諸経費（平成28年度実績のため、改定する場合があります）

入学料 84,600円

授業料 117,300円（年額234,600円のうち前学期分）

教科書代等 50,000円程度

* 入寮を希望し許可された者は、寮関係経費が別途必要です。

37,000円程度 入寮費（入寮時のみ）、寮費及び部屋代（半期6ヶ月分）

11. 入学料・授業料免除及び入学料徴収猶予制度

(1) 入学料免除について

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡したり、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められた場合には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除されます。

(2) 授業料免除について

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け納付が著しく困難であると認められる者については、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は半額が免除されます。

(3) 入学料徴収猶予について

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者については、本人の申請に基づき、選考のうえ、入学料の徴収が猶予されます。（入学料の徴収を入学年度内に定める期限まで猶予するものであり、免除されるものではありません。）

12. 奨学金制度

日本学生支援機構の規定に基づき、学業成績・人物とも優れ、かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。

(参 考)

平成27年度入学者奨学金

第 一 種	自 宅 通 学	月額 30,000円又は月額 45,000円
	自 宅 外 通 学	月額 30,000円又は月額 51,000円
第 二 種 (有利子)		月額 30,000円、50,000円、80,000円、100,000円及び120,000円から選択

13. そ の 他

(1) やむを得ない事情がある場合、本校の学生寮に入寮を希望することができます。本人の申請に基づき選考のうえ、入寮を許可します。

ただし、選考の結果、入寮を認められた場合は寮生活全般にわたって本科生の寮生と同様、学寮規則及び学寮日課を遵守しなければなりません。

(2) 入学案内に関して不明な点は下記までご連絡ください。

高知工業高等専門学校 学生課教務係

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536

教 育 課 程

機械・電気工学専攻

区分	必修 選択	授 業 科 目	単 位 数	学年別配当		備 考
				1 年	2 年	
一般科目	必修	英 語 演 習 I	2	2		
		英 語 演 習 II	2		2	
		技 術 者 倫 理	2	2		
	選択	地 域 産 業 経 済 論	2		2	
	一般科目開設単位 小 計			8	4	4
専門基礎科目	必修 選 択	解 析 学	2	2		
		代 数 学 ・ 幾 何 学	2	2		
		現 代 物 理 学 A	2	2		
		現 代 物 理 学 B	2	2		
		一 般 化 学	2	2		
		生 命 科 学	2	2		
		応 用 情 報 処 理	2	2		
	デ ー タ ベ ー ス シ ス テ ム	2	2			
専門基礎科目開設単位 小 計			16	16		
専門基礎科目16単位中12単位以上修得すること。						
専門共通	選 択	環 境 工 学 特 論	2		2	
		材 料 科 学	2		2	
	必修	生 産 工 学 特 論	2		2	
	専門共通科目開設単位 小 計			6		6
専門 科 目	必修	特 別 研 究	14	4	10	
		特 別 実 験	8	4	4	
		エ ネ ル ギ ー 変 換 工 学	2	2		
		ロ ボ ッ ト 工 学	2		2	
	選	セ ン サ 工 学	2	2		
		デ ィ ジ タ ル 制 御	2	2		
		物 性 工 学	2	2		
		シ ミ ュ レ ー シ ョ ン 工 学	2	2		
		画 像 処 理 論	2	2		
		強 度 設 計 学	2		2	
		流 体 力 学	2	2		
	択	伝 熱 工 学	2	2		
		パ ワ ー エ レ ク ト ロ ニ ク ス 特 論	2		2	
		電 気 電 子 回 路 工 学	2	2		
		工 学 基 礎 演 習	2	2		
専門科目開設単位 小 計			48	28	20	
開設単位 合計			78	48	30	

修了要件：修得62単位（必修34単位，必修選択12単位以上を含む）以上修得

物質工学専攻

区分	必修 選択	授 業 科 目	単 位 数	学年別配当		備考
				1 年	2 年	
一般科目	必修	英 語 演 習 I	2	2		
		英 語 演 習 II	2		2	
		技 術 者 倫 理	2	2		
	選択	地 域 産 業 経 済 論	2		2	
一般科目開設単位 小 計			8	4	4	
専門基礎科目	必修 選 択	解 析 学	2	2		
		代 数 学 ・ 幾 何 学	2	2		
		現 代 物 理 学 A	2	2		
		現 代 物 理 学 B	2	2		
		一 般 化 学	2	2		
		生 命 科 学	2	2		
		応 用 情 報 処 理	2	2		
	デ ー タ ベ ー ス シ ス テ ム	2	2			
専門基礎科目開設単位 小 計			16	16		
専門基礎科目16単位中12単位以上修得すること。						
専門共通	選 択	環 境 工 学 特 論	2		2	
		材 料 科 学	2		2	
		生 産 工 学 特 論	2		2	
	専門共通科目開設単位 小 計			6		6
専門 科 目	必修	特 別 研 究	14	4	10	
		特 別 実 験	8	4	4	
	選 択	天 然 物 有 機 化 学	2	2		
		有 機 合 成 化 学	2	2		
		分 析 化 学 特 論	2		2	
		反 応 工 学 特 論	2	2		
		固 体 化 学	2		2	
		化 学 結 合 論	2		2	
		生 化 学 特 論	2	2		
		分 離 操 作 工 学	2	2		
		生 物 化 学 工 学	2		2	
		セ ラ ミ ッ ク ス 化 学	2	2		
高 分 子 材 料 化 学	2	2				
触 媒 化 学	2	2				
専門科目開設単位 小 計			46	24	22	
開設単位 合 計			76	44	32	

修了要件：修得62単位（必修28単位，必修選択12単位以上を含む）以上修得

建設工学専攻

区分	必修 選択	授 業 科 目	単 位 数	学年別配当		備考
				1 年	2 年	
一般科目	必修	英 語 演 習 I	2	2		
		英 語 演 習 II	2		2	
		技 術 者 倫 理	2	2		
	選択	地 域 産 業 経 済 論	2		2	
一般科目開設単位 小 計			8	4	4	
専門基礎科目	必修 選択	解 析 学	2	2		
		代 数 学 ・ 幾 何 学	2	2		
		現 代 物 理 学 A	2	2		
		現 代 物 理 学 B	2	2		
		一 般 化 学	2	2		
		生 命 科 学	2	2		
		応 用 情 報 処 理	2	2		
		デ ー タ ベ ー ス シ ス テ ム	2	2		
専門基礎科目開設単位 小 計			16	16		
専門基礎科目16単位中12単位以上修得すること。						
専門共通	選択	環 境 工 学 特 論	2		2	
		材 料 科 学	2		2	
		生 産 工 学 特 論	2		2	
	専門共通科目開設単位 小 計			6		6
専門科目	必修	特 別 研 究	14	4	10	
		特 別 実 験	8	4	4	
		建 設 工 学 演 習	4	2	2	
	選択	構 造 解 析 特 論	2	2		
		地 震 工 学	2		2	
		応 用 水 理 学	2	2		
		防 災 工 学 特 論	2		2	
		建 設 材 料 学 特 論	2	2		
		基 礎 工 学 特 論	2		2	
		地 盤 工 学 特 論	2	2		
		計 画 シ ス テ ム 分 析	2		2	
		水 環 境 工 学 特 論	2	2		
		海 岸 工 学	2		2	
建 築 設 計 演 習	2	2				
専門科目開設単位 小 計			48	22	26	
開設単位 合計			78	42	36	

修了要件：62単位（必修32単位，必修選択12単位以上を含む）以上修得

出願書類用紙

1. 入学願書
2. 入学検定料払込用紙
3. 調査書
4. 推薦書（推薦による選抜）
5. 推薦書（社会人特別選抜）
6. 出願承認書（*）
 - * 企業等に在職のまま入学を希望する者のみ。
ただし、社会人特別選抜出願者で推薦書を提出する者は必要ありません。
7. 検定料免除申請書（東日本大震災）（災害救助法適用地域における災害）
8. あて名シール

平成29年度 高知工業高等専門学校専攻科 入学願書

志望専攻	工学専攻	受検番号	※
ふりがな		試験区分	1. 推薦選抜 2. 学力選抜(前期) 3. 学力選抜(後期) 4. 社会人特別選抜
氏名	昭和 年 月 日生	男・女	
ふりがな	〒		
現住所	〒		
電話番号	() () -	自宅・呼出	方
連絡先	TEL () () -		
学歴・職歴	昭和・平成	年 月	入学
	昭和・平成	年 月	卒業 (見込)
	昭和・平成	年 月	
	昭和・平成	年 月	
	昭和・平成	年 月	
	昭和・平成	年 月	
	昭和・平成	年 月	
*勤務先	〒	TEL () () -	
長期履修学生制度 (P20「6」参照)	適用希望の有無	有	無

記入上の注意

1. 黒のペン又はボールペンで、正確かつ明瞭に記入してください。
2. ※印欄は、記入しないください。
3. 試験区分は、該当する数字を○で囲んでください。
4. 学歴・職歴欄は、高等専門学校又は高等学校入学後から記入してください。
(所属学科等まで記入してください)
5. *印欄(勤務先)は、企業等に在職のまま入学を志望する者のみ記入してください。
6. 各票は切りはなさないでください。

平成29年度入学志願者

写真票

志望専攻	工学専攻
受検番号	※
受検する専門科目の分野	
注1	
ふりがな	
氏名	

写真貼付欄

写真は正面・脱帽・上半身で出願前3ヶ月以内に撮影したもの。
4cm×3cmの大きさに切って貼付すること。

切りはなさないでください。

平成29年度入学志願者

受検票

志望専攻	工学専攻
受検番号	※
受検する専門科目の分野	
注1	
ふりがな	
氏名	

注意事項

- ① 本票は、大切に保管し受検の際には必ず携行してください。
- ② 推薦選抜受検者は5月28日(土)8:40までに本校専攻科棟玄関に集合してください。
- ③ 学力選抜(前期)受検者は6月18日(土)8:40までに本校専攻科棟玄関に集合してください。
- ④ 学力選抜(後期)及び社会人特別選抜受検者は10月29日(土)8:40までに本校専攻科棟玄関に集合してください。

切りはなさないでください。

注1

- ※ 受検する専門科目分野については2分野を、下記から選択して記入してください。
なお、事前に選択した専門科目の分野は変更できません。
専門科目選択分野
機械・電気工学専攻
材料力学、熱力学、水力学、電磁気学、電気回路、電子回路、物理学から2分野を選択し記入
物質工学専攻
無機化学、有機化学、物理化学、生物化学から2分野を選択し記入
建設工学専攻
構造力学、地盤工学、水理学、建設材料学から2分野を選択し記入

入学検定料払込用紙

注意事項

1. 入学願書提出までに郵便局を除く金融機関の窓口で振り込み又は高知工業高等専門学校総務課財務係の窓口で納付してください。
2. ATM・パソコン・携帯からの振り込みはできません。
3. 払い込み後の④添付用通知書を⑤入学検定料払込証明書の所定箇所に貼付し、本校に提出してください。
4. 出願者本人の名前で振り込んでください。
5. 金融機関の振込手数料についてはご依頼人の負担とさせていただきます。
6. 振込金受取書は必要によって確認することがありますので大切に保管してください。

<振込に関するお問い合わせ>
高知工業高等専門学校
総務課財務係 088-864-5613

①

平成29年度入学志願者
入学検定料払込証明書

受検番号	※
氏名	

枠内に④添付用通知書（受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印を押したものを）をはがれないように貼付してください。

※郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の方も、この用紙に「振込受付書」のコピーを貼付し、提出してください。

注 ※印欄は記入しないでください。

切り取り線

科目

③ 電信振込 振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	平成	年	月	日
先方銀行	高知銀行南国支店 普通預金 0299630			
受取人	高専機構本部 高知工業高等専門学校 東京都八王子市東浅川町701-2 (電話012-662-3166)			
ご依頼人	コード	出願者氏名	住所	
	02	(フリガナ)	(電話)	
送金手数料	金額	通貨	当店券	他店券
	¥16500			

取扱銀行へお願い

- 本枠内を打電してください。
- ④と⑤はご依頼人へお返しください。

認証印字欄

銀行切り取り

④ 振込金 (兼手数料) 受取書 (ご依頼人保管)

依頼日	平成	年	月	日
金額	¥16500			
送金手数料				
先方銀行	高知銀行南国支店 普通預金 0299630			
受取人	高専機構本部			
コード	02	出願者氏名		

上記金額正に受け取りました。

依頼人切り取り

⑤ 添付用通知書 (ご依頼人→高知高専提出)

依頼日	平成	年	月	日
金額	¥16500			
先方銀行	高知銀行南国支店 普通預金 0299630			
受取人	高専機構本部			
コード	02	出願者氏名		

この通知書を⑤入学検定料払込証明書の所定箇所に貼付してください。

2

銀行
支店

収納印

1

銀行
支店

収納印

3

収納印

検印出納記帳

平成29年度 高知工業高等専門学校専攻科入学志願者

調 査 書

志望専攻	工学専攻			受検番号	※
ふりがな 氏 名	-----	男 ・ 女	学 校 (学科)	国立 公立 私立	(学科)
生年月日	昭和 平成	年	月	日	平成 年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込
成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長または学長が作成し、証明したものを添付すること。(成績の評語で記入の場合は評語の評点基準を明示してください。)				
学科内席次	学年	席 次		評 語	評 点 の 範 囲
	1年	人中	位		点～ 点
	2年	人中	位		点～ 点
	3年	人中	位		点～ 点
	4年	人中	位		点～ 点
	5年	人中	位		点～ 点
卒業研究題目 及び要旨					
在学中の状況					
<p>上記のとおり相違ないことを証明する。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>所 在 地 〒</p> <p>学 校 名</p> <p>学校長等名</p> <p style="text-align: right;">㊟</p>					

記入上の注意

1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 「在学中の状況」欄には、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。

推薦による選抜

受検番号 ※

平成 年 月 日

推 薦 書

高知工業高等専門学校長 殿

所在地 〒

学校名

校長名

㊞

下記の者は、推薦理由のとおり、貴校専攻科に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

氏 名： _____

志望専攻		出身学科	
推薦理由			
その参 の考 他事 の項			

推薦書記入者の
職 ・ 氏 名

㊞

記入上の注意

- ※印欄は、記入しないでください。
- 推薦書の記入者は、原則として本人を指導した教員としてください。

社会人特別選抜

受検番号

※

平成 年 月 日

推 薦 書

高知工業高等専門学校長 殿

所在地 〒

企業等名

企業等の長

⑩

下記の者は、当社（機関）において勤務成績が優秀であり、貴校専攻科に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

氏 名： _____

志望専攻		所属部課	
人 物			
勤 務 態 度			
志望の動機・理由・適正等			

記入上の注意

※印欄は、記入しないでください。

受検番号	※
------	---

出 願 承 認 書

平成 年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

所在地 〒 _____

企業等名 _____

企業等の長 _____ (印)

下記の者が、貴校専攻科入学試験に出願することを承認いたします。

記

氏 名 _____

生年月日 _____

所属部課 _____

記入上の注意

※印欄は、記入しないでください。

検 定 料 免 除 申 請 書（東日本大震災）

平成 年 月 日

対 象 入 試			
志 望 学 科			
フリガナ 志 願 者 氏 名		性 別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
家計支持者の 住所・氏名 (被災住所は被災を受けた住所, 現在の住所は現在連絡がとれる ところを記入)	被災住所 〒 現在の住所 〒 電 話 () フリガナ 氏 名	印	志願者との続柄 ()
り災証明書等 の添付状況	①主たる家計支持者が居住する家屋が全壊，大規模半壊，半壊（床上浸水含む），一部損壊（床下浸水含む） <input type="checkbox"/> り災証明書〈写し可〉を添付している <input type="checkbox"/> り災証明書〈写し可〉は添付していない（後で提出）		
	②主たる家計支持者が死亡又は行方不明 <input type="checkbox"/> 死亡又は行方不明を証明する書類〈写し可〉を添付している <input type="checkbox"/> 死亡又は行方不明を証明する書類〈写し可〉は添付していない （後で提出）		
	③主たる家計支持者の居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域，避難指示解除準備区域又は特定避難勧奨地点に指定 <input type="checkbox"/> 被災証明書〈写し可〉を添付している <input type="checkbox"/> 被災証明書〈写し可〉は添付していない（後で提出）		

備 考	
--------	--

記載及び申請時の注意

1. については、どちらかに印をお付けください。
※り災証明書とは、居住家屋の被害程度について、地方自治体の現地調査等に基づき証明された書面で、「罹災証明書」、「被災証明書」等、発行機関により名称が異なります。
※被災証明書とは、被災の事実について、届出等に基づき地方自治体が発行する書面で、「被災証明書」、「被災届出証明書」等、発行機関により名称が異なります
2. 備考欄には、出願時に市町村等の発行するり災証明書が間に合わない等、特別の事情がある場合にはその旨をご記入ください。
3. 申請するにあたっては、検定料の払い込みは行わないでください。検定料の払い込みをされた場合は、還付の申し出が必要となります。

検 定 料 免 除 申 請 書

平成 年 月 日

対 象 入 試			
志 望 学 科			
フリガナ 志 願 者 氏 名		性 別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
家計支持者の 住所・氏名 <small>（被災住所は被災を受けた住所、 現在の住所は現在連絡がとれる ところを記入）</small>	被災住所 〒		
	現在の住所 〒		
	電 話	()	
	フリガナ 氏 名	印	志願者との続柄 ()
り災証明書等 の添付状況	<input type="checkbox"/> り災証明書〈写し可〉を添付している <input type="checkbox"/> り災証明書〈写し可〉は添付していない（後で提出）		
備 考			

記載及び申請時の注意

1. については、どちらかに印をお付けください。
※り災証明書は、居住家屋の被害程度について、地方自治体の現地調査等に基づき証明された書面で、「罹災証明書」、「被災証明書」等、発行機関により名称が異なります。
2. 備考欄には、出願時に市町村等の発行するり災証明書が間に合わない等、特別の事情がある場合にはその旨をご記入ください。
3. 申請するにあたっては、検定料の払い込みは行わないでください。検定料の払い込みをされた場合は、還付の申し出が必要となります。

あて名シール

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

このあて名シールは、本校より受検者宛に通知する
場合を使用しますので、番地まで楷書で正確に記入
してください。なお、記載してある「様」は直さな
いください。

必ず3枚とも記入してください。

※印欄は、記入しないでください。

様 様 様

受検番号 ※

受検番号 ※

受検番号 ※

--	--

氏 名

